

第 19 回 放射線科認定医（旧一次）認定試験について

理事長 大友 邦

下記のごとく第 19 回放射線科認定医（旧一次）認定試験を行います。受験希望者は必要書類を添えて期日までに御願してください。

試験の期日	平成 20 年 8 月 22 日（金）
試験の場所	東京都内
試験の内容	1) 放射線診療全般（診断，核医学，治療）における基礎知識 2) 臨床放射線科医としてわきまえておくべき放射線物理学，放射線生物学，放射線管理（放射線防護を含む）
試験の方法	筆記試験（第 18 回平成 19 年 8 月 24 日施行の試験問題は学会ホームページに掲載されています。）
受験手続	出願開始 平成 20 年 4 月 7 日（月） 締 切 平成 20 年 5 月 16 日（金）必着

- ◎ 受験を希望される方は、返信用封筒（A4 サイズの封筒）に 140 円切手（一次願書と表記し）を貼り，自分の宛先（住所・氏名）を記入して学会本部に申し込めば必要書類を送付します。
- ◎ 認定試験の受験資格
認定試験は，学会の会員で，次の各号に該当するものでなければ受験することができない。
 - (1) 日本国の医師免許を有すること。
 - (2) 医師法（昭和 23 年法律 201 号）第 3 条および第 4 条の規定に該当しないこと。
 - (3) 受験の時点で，医師免許取得後 3 年以上で本学会員となつて 2 年以上が必要である。
 - (4) 上記 3 年のうち少なくとも 2 年は学会が認定した修練期間での修練が必要である。協力機関において受ける修練は修練期間の 1/2 まで認められている。総計の修練期間は 20 年 5 月末日まで少なくとも 2 年が必要である。
- ◎ 出願に当たつての質問は，書面で専門医認定委員会に問い合わせてください。
- ◎ 学会本部：〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目 1 番 16 号
NP-II ビル 3 階
社団法人 日本医学放射線学会

第 17 回 放射線科専門医認定（旧二次）試験について

理事長 大友 邦

下記のごとく第 17 回放射線科専門医認定（旧二次）試験を行います。

（高度の臨床放射線学を理解し画像診断部門，または放射線治療部門における専門的知識をもち，研修課程の放射線科医師・他診療科医師を指導できる臨床能力を評価する）

これは二段階試験（認定医試験・専門医試験）のうちの専門医試験です。「診断・核医学」，「放射線治療」の何れかを選択して受験して下さい。同時に二つの部門の受験は認めません。

なお，すでにどちらかの部門に合格している場合は受験できません。下記の受験資格に注意してください。受験希望者は必要書類をそえて期日までに出席してください。

記

試験の期日	平成 20 年 8 月 22 日（金）筆記試験 8 月 23 日（土）口答試験
試験の場所	東京都内
試験の内容	1) 放射線診断学 2) 放射線治療学 3) 放射線管理 1), 2) に含む
試験の方法	口答試問および症例を中心とした筆記試験（第 16 回平成 19 年 8 月 24 日施行の筆記試験問題は学会ホームページに掲載されています。）
受験手続	出願開始 平成 20 年 4 月 7 日（月） 締 切 平成 20 年 5 月 16 日（金）必着

- ◎ 受験を希望される方は，二次願書と表記し自分の宛先（住所・氏名）を書いた返信用封筒（A4 サイズの封筒，140 円切手貼付）とともに学会に申し込めば，必要書類を送付します。
- ◎ 認定試験の受験資格
認定試験は，学会の会員で，次の各号に該当するものでなければ受験することができない。
 - (1) 日本国の医師免許を有すること。
 - (2) 医師法（昭和 23 年法律 201 号）第 3 条および第 4 条の規定に該当しないこと。
 - (3) 一次試験合格者で，その後 2 年は学会が認定した修練期間あるいは協力機関において，診断・核医学または治療を研修したもの。
 - (4) 診断・核医学の試験受験者は，日本医学放射線学会雑誌投稿論文（主著者）あるいは放射線画像データ管理システム（日本医学放射線学会ホームページからアクセス）に，7 月末日まで一例の症例登録を必要とします。
- ◎ 出願に当たっての質問は，書面で専門医認定委員会に問い合わせてください。
- ◎ 学会本部：〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目 1 番 16 号
NP-II ビル 3 階
社団法人 日本医学放射線学会

日本医学放射線学会 第 20 回優秀論文賞について

理事長 大友 邦

下記の通り第 20 回優秀論文賞の受賞者が決定致しましたのでお知らせ致します。

記

受賞論文

受賞者

Malignant supratentorial astrocytoma treated with postoperative radiation therapy: prognostic value of pretreatment quantitative diffusion-weighted MR imaging
Radiology 2007; 243(2): 493-499

村上 龍次
(熊本大学医学部附属病院)

Molecular therapy of human neuroblastoma cells using Auger electrons of ^{111}In -labeled *N-myc* antisense oligonucleotides
J Nucl Med 2006; 47(10): 1670-1677

渡邊 直行
(国際原子力機関・核医学科医)

Direct comparison study between FDG-PET and IMP-SPECT for diagnosing Alzheimer's disease using 3D-SSP analysis in the same patients
Radiation Medicine 2007; Vol.25 No.6: 255-262

二橋 尚志
(長寿医療センター)

以上

第28回 神経放射線ワークショップ案内

理事長 大友 邦

第28回神経放射線ワークショップを下記のごとく開催いたします。

記

当番世話人： 土屋 一洋 杏林大学医学部放射線医学教室
〒181-8611 東京都三鷹市新川 6-20-6
TEL: 0422-47-5511
E-mail: nrws2008@gmail.com

期 日： 平成20年6月26日(木)～28日(土)

会 場： 東京プリンスホテル
〒105-8560 東京都港区芝公園 3-3-1
TEL: 03-3432-1111

内 容： IVRセッション, Case-based Review, 症例カンファレンス

登録締切日： 平成20年5月17日(土)

申込方法： オンライン登録 (<http://nrws.umin.ac.jp/>)
※詳細は下記連絡先までE-mailにてお問い合わせ下さい。

連絡先： 〒181-8611 東京都三鷹市新川 6-20-6
杏林大学医学部放射線医学教室
第28回神経放射線ワークショップ 土屋 一洋
E-mail: nrws2008@gmail.com

事務局： 〒228-8555 神奈川県相模原市北里 1-15-1
北里大学医学部放射線医学教室 菅 信一
TEL: 042-778-8453 FAX: 042-778-9436
E-mail: shkan@kitasato-u.ac.jp